

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	有限会社 ライトマインド
代表者	釜谷 幸宏
事業所名	小規模多機能ホーム花縁すずらん館
管理者	山口 美貴
実施日	平成 29 年 12 月 25 日
報告日	平成 30 年 2 月 26 日

法人・事業所
の特徴

- ・認知症の状態にある方の支援に力を注いでいる。毎月内部研修を行ったり、積極的に研修を企画したりして、自分たちの知識や技術の向上に努めている。施設長が認知症介護指導者なので、多くを学ぶことができる恵まれた環境にある。
- ・利用者の意向やペースを尊重し、常に利用者本位の支援を心掛けている。
- ・食べる事を楽しみの一つとして捉え、季節感や旬を重視した献立を提供している。週に1回はバイキング形式の提供を行い、ご自分の食べたいものを選んでいただき、益々食事が楽しい時間になるよう工夫している。行事の際は盛り付け方や彩りにも更にこだわり、行事に因んだ飾りつけや雰囲気づくりの中で食事を楽しめる工夫を行っている。
- ・調理はプロの料理人の指導（社長が調理師）を受け、職員が利用者と一緒に食事を作り、同じものを一緒に食べる事にこだわっている。
- ・認知症関連のイベントなどにも積極的に参加し、啓蒙活動も活発に行っている。また、地域とのつながりを大切に考え町内のスーパーを利用したり、町内会のふれあいサロンに参加して交流を図っている。
- ・ヘルパー養成研修生等を積極的に受け入れている。就職希望者向けの職場体験や見学も実施している。

出席者	苫小牧市職員	地域包括支援センター職員	町内会役員	民生委員	利用者家族	その他	事業所職員	合計
	1 人	2 人	1 人	1 人	1 人	0 人	2 人	8 人

今回の改善目標	取組み内容
①運営推進会議のメンバーに防災訓練を見学、または参加していただく。	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月行っている防災訓練をメンバーにご案内し、来れるときに来ていただき意見をもらう。 ・翌月の防災訓練のご案内を毎回事前にお知らせする。
②サービス評価の改善目標（取組み項目）について、新入職員に説明する。	<ul style="list-style-type: none"> ・新人スタッフの研修項目一覧表に「サービス評価の取組みについての理解」を追加し、指導時に説明する。 ・新人スタッフにサービス評価の結果（総括表）を資料として渡す。

【地域かかわりシート評価結果】

設問		評価	意見等
評価の実施	1 事業所は自己評価を実施しているか。	○	
	2 事業所は外部評価(サービス評価)を実施しているか。	○	
	3 前回の改善目標について取組み内容・結果が確認できたか。	○	・経験1年未満の新入職員が3名とも✖にしている。新入職員に前回の改善項目を周知してはどうか。
	4 自己評価に対する改善目標が1つ以上立てられているか。 (改善目標がない場合は自己評価内容と比べてそれが妥当であるか。)	○	
事業所の様子	5 事業所内や周囲の環境は清潔な状態が保たれているか。	○	
	6 事業所内は居心地のよい空間になるよう工夫されているか。 (明るさ、装飾、生活音等に配慮がされているか。)	○	
	7 事業所は訪問しやすい雰囲気になっているか。 (立地や外観的工夫、内部での応対等を評価する。)	○	
連携・共同	8 運営推進会議は年6回以上開催されているか。	○	
	9 運営推進会議の開催に際して事業所からの案内等があるか。	○	
	10 運営推進会議において事業所の説明はわかりやすいか。 (説明内容や資料等はわかりやすいものになっているか。)	○	
	11 事業所の防災訓練に参加したことがあるか。	✖	・案内が来ても都合が合わずに参加できない事もある。 ・運営推進会議と同時開催してくれれば参加しやすい。 ・運営推進会議と同日にせず避難訓練のみの案内をしてはどうか？短時間なら参加可能かもしれない。
	12 地域の各団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに事業所(利用者や従業者)が参加することはあるか。	○	・地域との関わりが増える事で関係性を深めていけるので今後も継続してほしい。
	13 事業所に対する意見や要望等を伝えやすい関係が構築されているか。	○	

【その他意見等】